

防災について考えましょう!!

3月11日は防災の日です

日常の食事に感謝の気持ちをもちましょう

災害はいつ起こるかわかりません。今年も福井県等の北陸地方の大雪や、草津白根山の噴火がありました。被災直後は、ガソリン等の燃料不足や流通経路の遮断、食品工場の破損等で食料や輸送等のライフラインが止まってしまいます。電気やガスも使えません。また、スーパーやコンビニエンスストアに行っても食料品や日用品は手に入りません。日常あたり前のように食べている食事でも食べる事が出来ません。

3月11日の防災の日に再度、食材の生産者、納入業者、給食を調理する人達、そして給食費を払う保護者と、本当にたくさんの人々の力に感謝しましょう。

久寺家中学校での防災給食についての取組み

3月9日に防災給食を実施します。

メニューは、牛乳、わかめおにぎり、みそうどん、青のり小魚、バナナです。

当日のおにぎりは、水道水が使用できなかった場合を想定して、

調理員が握ったおにぎりを1個ずつラップで包みます。

いつもの給食と比べて質素ですが、生徒達に日々の食事

に感謝の気持ちを持たせたいと思います。

